

## 愛知県厚生農業協同組合連合会 稲沢厚生病院

病院長名 伊藤 浩一

所在地 〒495-8531  
愛知県稲沢市祖父江町本甲拾町野7番地

交通案内 【お車でご来院】  
国道155号線、片原一色交差点を西へ2Km  
【公共交通機関でご来院】  
名鉄尾西線 名鉄一宮駅より森上・津島方面へ15分、  
津島駅より一宮方面へ15分 森上駅下車 北西へ徒歩15分

## ★ 病院の特徴

当院は愛知県北西部にある稲沢市の基幹病院として地域医療を担っております。災害拠点病院、二次救急病院として、急性期医療を行っている以外にも、精神科病棟や地域包括ケア病棟も有し、様々な医療を行っております。病院のある祖父江町は全国有数の銀杏の産地で、秋には銀杏が色づき、病院の周りは美しい‘黄葉’に囲まれ、風光明媚でどかな土地柄です。中規模病院の特徴としてスタッフ間の垣根は低く、忙しい中でもアットホームな雰囲気であふれています。病院旅行(海外もあります)、忘年会などスタッフとの交流も盛んです。

## ★ 研修の特徴

初期研修医はまず、オリエンテーションとしてすべての常勤医からの医師として必要なレクチャーを受けます。また、看護師などのメディカルスタッフと一緒に病院職員としてのオリエンテーションを受けます。実際の研修は、まず自ら経験していただくことを第一に考えております。当直を中心とした救急外来の業務では指導医の監視の下、ファーストタッチを経験していただきます。各々の習熟度と希望により、検査・手術なども2年間のうちにかなり経験を積むことが可能です。また、カンファランスなどでプレゼンテーションスキルを身につけていただき、初年度より学会発表を行ってまいります。



## ★ 専門研修／後期研修

当院は専門研修の基幹病院ではありませんが、ほとんどの科で連携病院として受け入れを行っております。初期研修とは違い患者さんを一人で診ることが多くなりますが、各科の指導医が必ずバックアップを行います。専門研修中は、より実践的な医療に携っていただきます。



## メッセージ

## 指導医 (臨床研修科部長 畦元 将隆)

当院は愛知県北西に位置する稲沢市を中心とした医療地域に位置し、名古屋からも比較的近く、便利な場所にあります。

他病院にない特徴としては、精神科病床を51床持つ県内でもトップクラスの総合病院であるため、その環境の中でいろいろな科を研修できるということです。

また研修の特徴としては、目が回るほどの忙しさの中で研修するというよりは、一つ一つの症例を上級医の指導を受けながら丁寧に診ていくという方法になります。十分な症例数も研修できますので、興味をもたれた学生さんは是非当院に足を運んでください。



## 研修医 (2年次 平田 彰太郎)

当院の立地する稲沢市西部は田園が広がり銀杏並木が有名な長閑な地域です。当院は地域医療の拠点として機能しており、日頃からcommon diseaseの診療の実際を目の当たりにして学ぶことが出来ます。研修医の数は多くないため、希望すれば色々な経験を積みやすい環境です。普段の診療や当直業務は、研修医一人・指導医一人の1対1で行われ、自分のペースで研修を行うことができます。当直は4月に見習いとしての機会があり、5月から本格的に始まり月4回の当直業務に段階を踏んでいます。慣れてくれば二次救急患者のファーストタッチを行うようになります。毎週救急症例検討会を行い、指導医からフィードバックを頂き研修医の間で症例を共有することで知識を深めていきます。少しでも興味を持たれたら是非稲沢厚生病院へ見学にお越し下さい。



## 募集要項

採用実績	2022年度 1人 ・ 2023年度 3人	
給与／月額	1年次 450,000円以上 ・ 2年次 480,000円以上 (※手当等含む)	
当直回数／月	4回程度	
当直料／回	当直手当は実稼動分を超過勤務手当として支給 但し、20,000円は保証	
応募連絡先	担当者	総務課 田中 利依
	電話番号	0587-97-2131
	Eメール	somuka-syomu@inazawa.jaikosei.or.jp